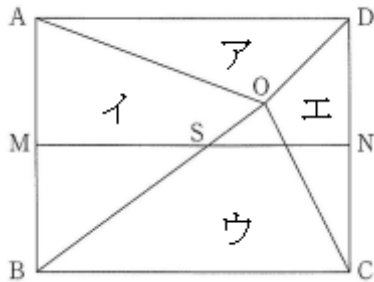


算数オンライン塾 4月11日の問題 解説

(解説)



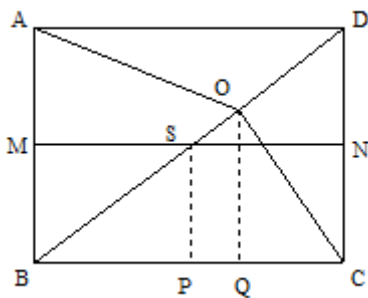
(1) 左図においてアとウの面積の合計が 300 cm^2 です。アとウの合計はちょうど長方形 ABCD の半分ですから $300 \times 2 = 600 \text{ cm}^2$

(答え) 600 cm^2

(2) ということはイ+エも 300 cm^2 になるので、これは和差算です。ウの方が大きいので $(300+60) \div 2 = 180 \text{ cm}^2$ がウ $300 - 180 = 120 \text{ cm}^2$ がア

(答え) 三角形 BCO = 180 cm^2 三角形 DAO = 120 cm^2

(3)



左の図で O、S から BC に垂線をおろし、その交点をそれぞれ Q、P とします。

三角形 AOD : 三角形 OBC の比は $180 : 120 = 3 : 2$ ですから DC=10 とすると OQ は 6

SP は S が MN との交点ですから 5 になります。

したがって $OB : SB = 6 : 5$ より $OS : SB = 1 : 5$

(答え) $1 : 5$